

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(市町総括表)
【**単独**・連携事業】

市町名	矢板市
-----	-----

(単位:円)

No.	単位事業名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計
1	矢板たかはらマラソン大会	総事業費	7,420,000	7,420,000	7,420,000	7,420,000	7,420,000	37,100,000
		うち市町支出額	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	12,500,000
		うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	3,000,000
2	たかはらやまトライアスロンin矢板	総事業費	5,348,864	5,348,000	5,348,000	5,348,000	5,348,000	26,740,864
		うち市町支出額	450,000	450,000	450,000	450,000	450,000	2,250,000
		うち県交付金	225,000	225,000	225,000	0	0	675,000
3		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
4		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	12,768,864	12,768,000	12,768,000	12,768,000	12,768,000	63,840,864
		うち市町支出額	2,950,000	2,950,000	2,950,000	2,950,000	2,950,000	14,750,000
		うち県交付金	1,225,000	1,225,000	1,225,000	0	0	3,675,000

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	矢板市
事業名	矢板たかはらマラソン大会
事業主体の名称	矢板たかはらマラソン大会実行委員会
代表者の名称	会長 渡辺 清二
事業主体の所在	矢板市矢板106番地2
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:参加者の健康保持増進を図るとともに、生涯にわたるスポーツに親しみきっかけ作りの機会創設による本市の生涯スポーツの推進を目的とし、さらには市内外からマラソン愛好者を募って大会を開催することにより、参加者同士の多地域間交流の場を提供するとともに、矢板市のイメージアップ・PRに寄与する。 ・設立年月日:平成2年4月1日 ・構成員等:市陸上競技協会を中心に市体育協会加盟団体全体で大会運営にあたっている。
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>全国的な人口減少社会の中、矢板市においても人口減少やそれに伴う地域の活力低下などが懸念されており、人口流出の抑制や交流人口の増加など、人口減少に歯止めをかけるため、スポーツツーリズムを推進している。</p> <p>そこで、矢板市の掲げる市民ひとりスポーツの趣旨に則り、だれもが気軽に楽しめるスポーツであるマラソンを通し、生涯スポーツの推進及び健康の保持増進に取り組むとともに、交流人口の増加に向けた観光施設及び交流イベントへの誘客を図るため、平成2年度より本大会が始まり、今年で第27回を迎える。</p> <p>本大会は、参加者の約7割が市外から(内県外が約3割)となっており、参加者同士の多地域間交流の場としての機能を果たしているほか、本市のイメージアップ・PRに寄与している。</p> <p>これまでの取組みにおいて、大会参加者の市内周遊や施設利用等において一定の効果は認められるものの、継続的な再訪や市内周遊には至っておらず、効果を高めるためにも、情報発信の更なる取り組みを進める必要がある。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・マラソンへの参加を通して、参加者の健康志向の高まりや健康の保持増進をはかる ・市内外の参加者同士の交流を促進する ・市内施設の利用を促すとともに、本市の魅力PRするための情報発信に取り組む
事業概要	<p>【平成28年度】</p> <p>①大会のプログラム作成、PR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会の開催に向けて、実行委員会において内容を検討する。 ・大会の参加者を募るため、HPやランナー向けのウェブサイトにおいて告知・募集をする。 <p>②大会を以下の内容で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技種目は、ハーフマラソン、10キロ、5キロ、3キロ、2キロで行う。 ・競技種目の各クラスごとに表彰を行い、記念品として地元特産品を贈呈する。 ・完走者には記録証を授与する。 ・参加者に記念品を贈呈する。 <p>③観光PRの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会プログラムへの観光情報掲載や、大会当日に参加者に観光パンフレットを配布するなど、大会時の市への来訪にあわせて、市内観光を促すための取組みを行う。 ・市外から本市を訪れる参加者が、市内周遊や施設の利用を促進するため、市の特産品であるりんごの試食等による本市の魅力PRや、温泉施設等の各種割引券の配布等を行う。 <p>【平成29年度】</p> <p>次年度も継続して大会を開催、情報発信の更なる取組を進めていく。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標 ⇒ 『来てもらう、住んでもらう人の流れをつくる』</p> <p>数値目標 ⇒ 交流人口数(人) 現状値(H26)1,458,772 → 2,000,000(H31)</p> <p>KPI ⇒ スポーツ交流人口(人) 現状値(H26) - → 200,000(H31)</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①プログラム等の作成 ②大会の実施 ③観光PRの実施	①プログラム等の作成 ②大会の実施 ③観光PRの実施	①プログラム等の作成 ②大会の実施 ③観光PRの実施		①プログラム等の作成 ②大会の実施 ③観光PRの実施
事業費	7,420,000	7,420,000	7,420,000	22,260,000	7,420,000
市町支出金 (ソフト事業分)	2,500,000	2,500,000	2,500,000	7,500,000	2,500,000
うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)	0	0	0	0	0
うち県交付金	0	0	0	0	
その他自主財源等	4,920,000	4,920,000	4,920,000	14,760,000	4,920,000

市町担当情報

担当課(クラブ・係)名	生涯学習課スポーツ担当
担当者名	主任 黒崎 剛生
電話	0287-43-6218
FAX	0287-43-4436
E-mail	svougaigakusvuka@city.vaita.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	矢板市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	矢板たかはらマラソン大会	
対象年度	28	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	2,500,000	
参加料	4,100,000	大会参加料 1,000円×240人、1,500円×240人、2,500円×1,400人
賛助金	500,000	協賛企業等からの賛助金
物販売上金	10,000	大会当日の物販売上
雑収入	4,173	銀行利息
繰越金	305,827	前年度からの繰越金
計	7,420,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
消耗品費	663,000	200,000	100,000	463,000	会場・コース設営用消耗品
報償費	2,100,000	500,000	250,000	1,600,000	参加賞品代・表彰入賞品代 競技役員謝金
印刷製本費	1,050,000	700,000	350,000	350,000	大会プログラム・大会要項等
通信運搬費	300,000	100,000	50,000	200,000	参加通知書等郵送代
委託料	1,620,000	1,000,000	500,000	620,000	記録計測業務委託
保険料	140,000	0	0	140,000	損害保険料
使用料及び賃借料	547,000	0	0	547,000	LPG・バイク借上代
食糧費	690,000	0	0	690,000	参加者食糧費(りんご・給水) 競技役員昼食代
燃料費	20,000	0	0	20,000	ガソリン代
手数料	290,000	0	0	290,000	振込手数料、申込手数料
計	7,420,000	2,500,000	1,000,000	4,920,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	矢板市
事業名	たかはらやまトライアスロンin矢板
事業主体の名称	たかはらやまトライアスロン実行委員会
代表者の名称	実行委員長 高橋 孝旨
事業主体の所在	矢板市本町4-29
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:トライアスロンを通じて市内の各団体、そして市民と共に豊かな自然・隣接する観光地への地理的条件も含めた矢板の良さを県内外にPRしていく ・設立年月日:平成5年1月1日 ・構成員等:青年会議所メンバーなど約20人
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>全国的な人口減少社会の中、矢板市においても人口減少やそれに伴う地域の活力低下などが懸念されており、人口流出の抑制や交流人口の増加など、人口減少に歯止めをかけるため、スポーツツーリズムを推進している。</p> <p>そこで、豊かな自然の中でのスポーツを通じて市の魅力を発見・共感ひいては本市の良さを県内外にPRしていくとともに、交流の促進を図るため平成5年度より本大会が始まり、今回で24回目を迎える。</p> <p>当事業は県内唯一の一般競技大会として、県内外から参加者を集める大会となるだけでなく、県のトライアスロン選手権大会を兼ねており、県内の参加者に強くアピールする大会としても効果を発揮している。</p> <p>また、表彰式にあわせて、選手の健闘を称えるパーティーを開催することで、市の特産品等を楽しんでもらうとともに、選手やボランティアの交流の場をつくり出しているが、地域との交流が進んでいない。そのため、今後も矢板の良さをPRする取組みを進めるとともに、参加者と地域との交流を活発化させることが課題である。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通じて、豊かな自然、隣接する観光地への地理的条件などを含めた”矢板の良さ”を県内外にPRしていく ・県内外からの参加者と地域との交流を活発化させる
事業概要	<p>【平成28年度】</p> <p>「たかはらやまトライアスロン」を実施するとともに、市の特産品や市内及びその周辺の観光をPRすることにより、矢板市の魅力を伝えるための取組みを行う。また、一層地域に根差した大会とするため、選手を応援するギャラリーを増やすための取組を実施する。</p> <p>①大会のPR及び情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内外のトライアスロンに関係する団体に対し、本大会の告知やポスター等の提供を行う。 ・大会HPや外部サイトを活用して情報発信及び参加者の募集を行うとともに、<u>大会HPのリニューアルを検討する。</u> <p>②大会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の地形を活かしたコースにおいて、「オリンピックタイプ」、「スプリントタイプ」、「リレーの部」、「キッズの部」のカテゴリに分けて大会を開催する。 <p>③市のPR及び観光誘客促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会参加者向けに市の特産品や観光地のPRを行うほか、表彰式にあわせて矢板市産の食材を使った料理をふるまうパーティーを行うことにより選手やボランティアの交流を図る。 ・市内で同月中に開催される「ふるさとまつり」、「やいた八ヶヶ原ヒルクライムレース」等と提携し、市内外に本大会をPRするとともに、<u>同月中に市内で開催されるスタンプラリーのチェックポイントに本大会の会場を加えることにより日頃トライアスロンに参加しない方達にも興味を持ってもらうためのきっかけづくりを行う。</u> <p>【平成29年度】</p> <p>次年度も継続して大会を開催、矢板の良さを県内外にPRしていくとともに参加者と地域との交流を活発化させる。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>基本目標 ⇒ 『来てもらう、住んでもらう人の流れをつくる』</p> <p>数値目標 ⇒ 交流人口数(人) 現状値(H26)1,458,772 → 2,000,000(H31)</p> <p>KPI ⇒ スポーツ交流人口(人) 現状値(H26) - → 200,000(H31)</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	28年度	29年度	30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①大会のPR及び情報発信 ②大会の開催 ③市のPR及び観光誘客促進	①大会のPR及び情報発信 ②大会の開催 ③市のPR及び観光誘客促進	①大会のPR及び情報発信 ②大会の開催 ③市のPR及び観光誘客促進		①大会のPR及び情報発信 ②大会の開催 ③市のPR及び観光誘客促進
事業費	5,348,864	5,348,000	5,348,000	16,044,864	5,348,000
市町支出金 (ソフト事業分)	450,000	450,000	450,000	1,350,000	450,000
うち県交付金	225,000	225,000	225,000	675,000	
市町支出金 (ハード事業分)	0	0	0	0	0
うち県交付金	0	0	0	0	
その他自主財源等	4,898,864	4,898,000	4,898,000	14,694,864	4,898,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	商工林業観光課 観光工業担当
担当者名	江連 遼
電話	0287-43-6211
FAX	0287-44-3324
E-mail	svoukou@city.vaita.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	矢板市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	たかはらやまトライアスロン in 矢板	
対象年度	28	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
参加料	4,775,000	大会参加料 4,000円×50人、10,000円×95人、13,000円×265人、18,000円×10人
市補助金	450,000	
協賛金	50,000	大会協賛金
雑収入	60	銀行利息
繰越金	73,804	前年度からの繰越金
計	5,348,864	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
消耗品費	1,463,864	100,000	50,000	1,363,864	ゼッケン、ボランティア関係物品
報償費	325,000	0	0	325,000	選手記念品、謝金等
印刷製本費	340,000	0	0	340,000	告知用ポスター、チラシ作製費用
通信運搬費	650,000	100,000	50,000	550,000	プログラム発送等
委託料	1,770,000	250,000	125,000	1,520,000	会場設営、タイム計測
保険料	180,000	0	0	180,000	選手保険料
交際費	30,000	0	0	30,000	協賛金
食糧費	590,000	0	0	590,000	パーティー費用(選手参加)
				0	
				0	
計	5,348,864	450,000	225,000	4,898,864	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合